

令和6年度 住之江区放課後学習チャレンジ教室事業  
公募型プロポーザル応募にかかる質問と回答

## 質問事項及び回答

質問 番号	質問	回答
1	企画提案書について、様式第5号に記載されている項目が網羅していれば、パワーポイントなどで作成することが可能かご教示ください。また、ページ数の制限があれば併せてご教示ください。	企画提案書はA4縦型とし、文字の大きさについては10p以上を推奨します。項目ならびに様式に準じていただければ、パワーポイントで作成いただいても結構です。また、枚数制限は設けておりませんが決められたプレゼンテーションの時間内で説明可能な分量としてください。
2	実施時間について、14時～17時（1回3時間）の開催など、取り決めての実施とするか、対象者の学年に合わせて時間を変動させるのかなど、実施時間について想定していることがあればご教示ください。	実施時間については、対象者との面談及び学校との調整のうえで教室の使用状況や対象者の状況に応じて決めています。14:00～17:00の間で、1回あたり1時間程度の実施を想定しています。
3	令和5年度の学校別・属性（低学年・高学年）別の参加者数をご教示ください。また、参加状況を月別でご教示ください。	本事業のR5年度の実績は、次のとおりです。また、少人数制で実施していることから、学年ごとの支援は行っておりません。 実施期間：4月～11月末現在 実施校数：5校 実施回数：83回 実施時間：83時間 参加人数：延べ115人 ※各校、月別の詳細は別紙1のとおり
4	令和5年度の本事業について、課題や成果がありましたらご教示ください。	令和5年度の支援対象者からアンケート結果で、「学校の授業がわかるようになった」という声がありました。
5	実施場所については毎回同一の場所を想定しているかご教示ください。また、学習などに使用する資材を保管できるスペースをお借りできるかをご教示ください。	実施場所については、学校の空き教室等で実施しているため同一場所での実施とならない場合があります。また、使用資材等を学校内で保管することはできません。